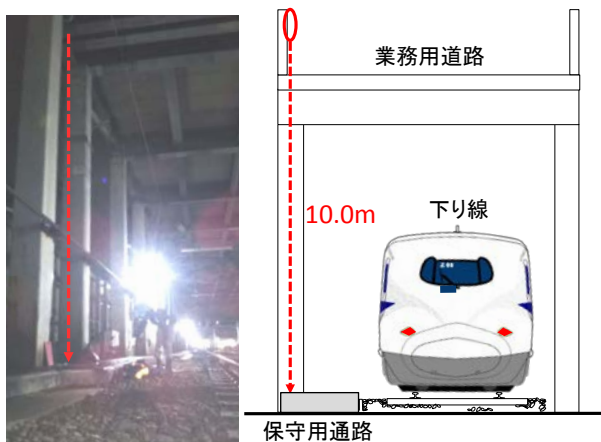


東海道新幹線 東京駅～品川駅間の保守用通路へのコンクリート片落下について

2021年10月10日(日)0時30分頃、東海道新幹線 東京駅～品川駅間の保守用通路に、コンクリート片が落下しているのを作業員が発見しました。当社が調査したところ、線路上空を通る業務用道路のコンクリート壁の一部であることが判明しました。

1. 発生日 2021年10月10日(日)
2. 発生場所 東海道新幹線 東京駅～品川駅間
住所：東京都港区港南
3. 落下物
 - ・材質：コンクリート
 - ・総重量：約2.3kg
 - ・最大片の大きさ：約30cm×約13cm×約6cm
 - ・最大片の重さ：約1.7kg
4. 原因
 - ・10月7日に発生した地震により損傷を受けていたものが落下したと推定
5. その他
 - ・怪我人等の情報はございません。
 - ・落下箇所から地上までの高さは、約10.0mです。
 - ・当該箇所を10月10日に点検を実施し、構造物の機能上問題ないことを確認しております。また、類似の箇所についても点検を実施し、異常のないことを確認しております。なお、東海道新幹線の列車運行に影響はございません。



落下箇所



落下物(6片)